

各位

MK タクシーによる医療機関の従業員無償送迎の件

この度、札幌エムケイ株式会社（本社：札幌市白石区、社長：青木信明）は、北海道に対して新型コロナウイルス感染症患者に対応されている医療機関の従業員の方（医師、看護師、事務員、他医療関係者）に業務に専念いただけるよう、通勤等の送迎を支援するために移動手段を無償で提供する（MK 関連会社が負担）ことを申し入れ、本日5月2日より一部宿泊療養施設等と病院施設間において運行を開始しました。

【概要】

最大4台のジャンボタクシーの提供を申し入れ、札幌市内の新型コロナウイルス感染症患者に対応される医療機関や宿泊療養施設等に対し、基本7:00~25:00の間、従業員の方（医師、看護師、事務員、他医療関係者）の送迎に活用いただきます。送迎対象となる医療機関や宿泊療養施設等については北海道に調整を依頼しており、決まったところから順次開始します。5月2日から軽症患者の方が宿泊療養されているホテルへの医師・看護師など、医療スタッフなどの送迎を行います。

【期間】

期間は5月11日までとし、全国の緊急事態宣言の延長状況によっては本事業も延長する可能性があります。

【対策】

ジャンボタクシーは運転席と最後部座席（利用者座席3列シート）との間隔が広く3列目もしくは最後尾の座席をご利用いただき、運転席と後部座席との間に飛沫防止のビニル幕を設置し、窓は開けた状態（換気のため）で走行、ドアサービスなどドライバーと乗客が接するサービスは控えさせていただくことで、ご乗車の方及びドライバー双方の感染予防に努めます。ドライバーはマスク着用、車内消毒、手指消毒は徹底しておりますが、乗客にもマスク着用、手指消毒の協力をお願いします。なお従業員の方を対象とし、患者さんとはご利用いただけません。

【他の地域での展開】

MKグループは営業する8都市において自治体に同様の無償提供の申し出を行っており、札幌市以外の営業する都市は、東京都、名古屋市、京都市、大津市、大阪市、神戸市、福岡市です。5月2日現在、無償送迎が開始されているのは、札幌市、京都市、大津市、大阪市、福岡市、神戸市です。

【弊社コメント】

医療機関の従業員の方々が、新型コロナウイルスの感染リスクがありながらも医療現場を支え、最前線で活動されていることを日々の報道で受け、大変感謝いたします。医療関係者の方々の多大なるご尽力のおかげで国民が支えられています。札幌エムケイとして社会貢献という形でなにかできないかと考え、医療関係者の皆様の通勤などのストレスを和らげ、少しでも業務に専念いただければ幸甚に存じます。

以上